



CODE  
for JAPAN

# 広域行政とシビックテック

一般社団法人コード・フォー・ジャパン  
白川 展之

[shirakawa@code4japan.org](mailto:shirakawa@code4japan.org)

2019.9.27

## 白川展之（しらかわ のぶゆき）

現文部科学省科学技術・学術政策研究所科学技術予測センター主任研究官。  
東京理科大学経営学部卒，広島大学大学院社会科学研究科マネジメント専攻修了，慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科所定単位取得退学，博士（政策・メディア）。  
専門は科学技術・イノベーションの公共政策（未来洞察・予測・評価）と社会情報学（科学計量学）。CFJには設立時理事として創業に参画。元広島県職員。



# CF—XXの活動：「Code forとは？」

- 日本の環境に合わせたシビックテックの普及による地域課題解決を志向。上下関係はない。



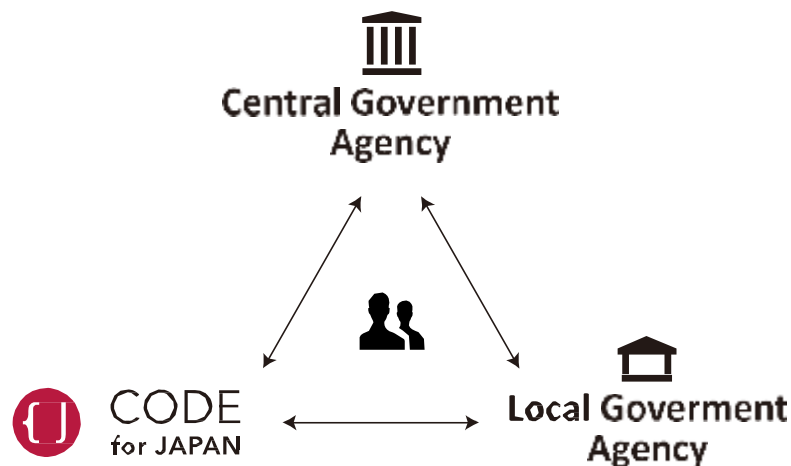
ICT技術を通じた地域課題解決  
= IT消防団

## ソーシャルスタートアップ（協働モデル）

「フェロシップ（地域フィールドラボ）」事業（直営）  
（自治体等へのICT人材派遣）

## コミュニティ（運動）

ブリゲード（支援）  
（全国のコミュニティとのネットワーク）





# Code for America

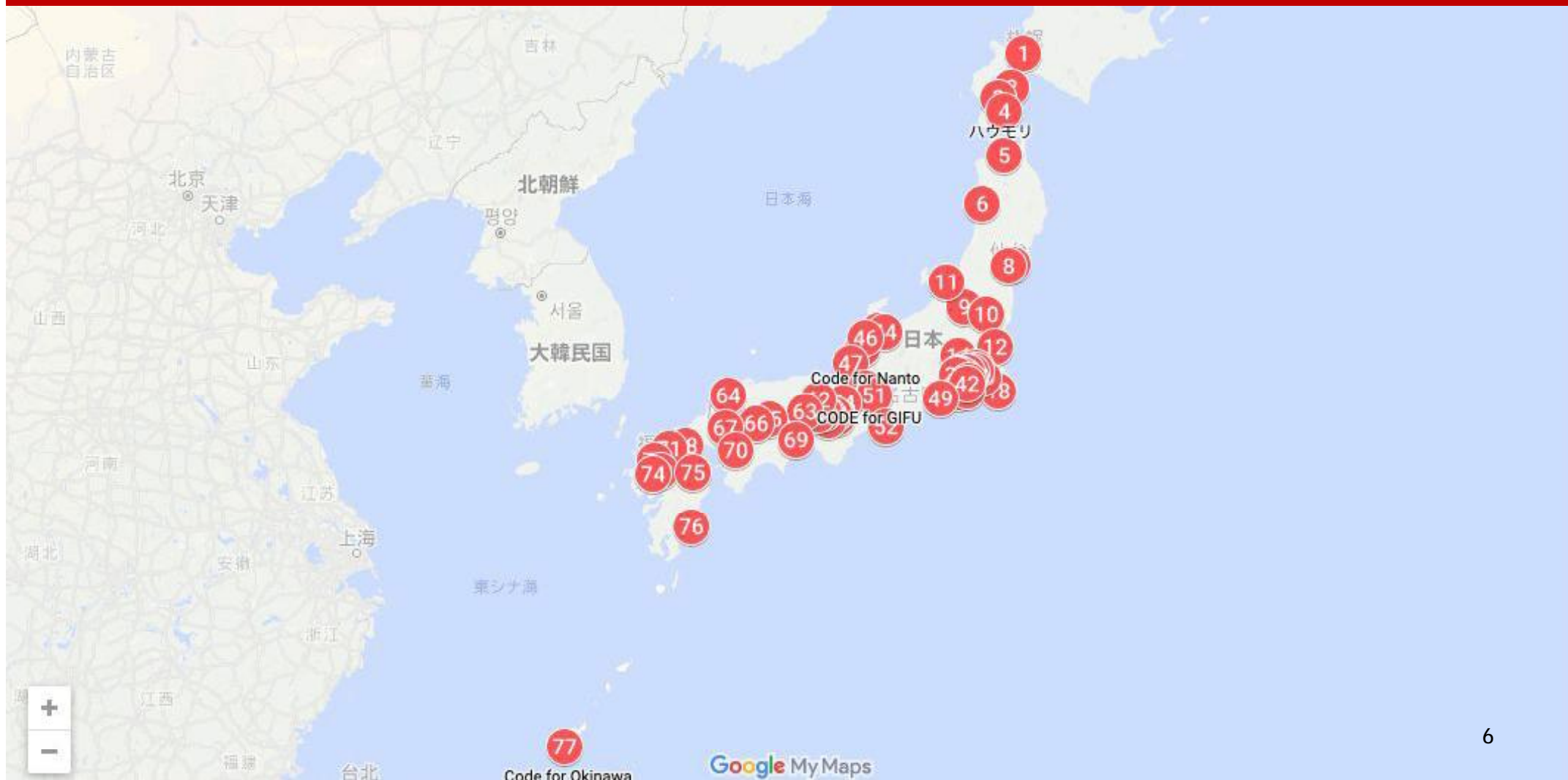


# 世界26カ国で「Code for xx」が活動





# 全国、約80地域で「Code for xx」が活動



# 各地で自らの地域を良くするための活動



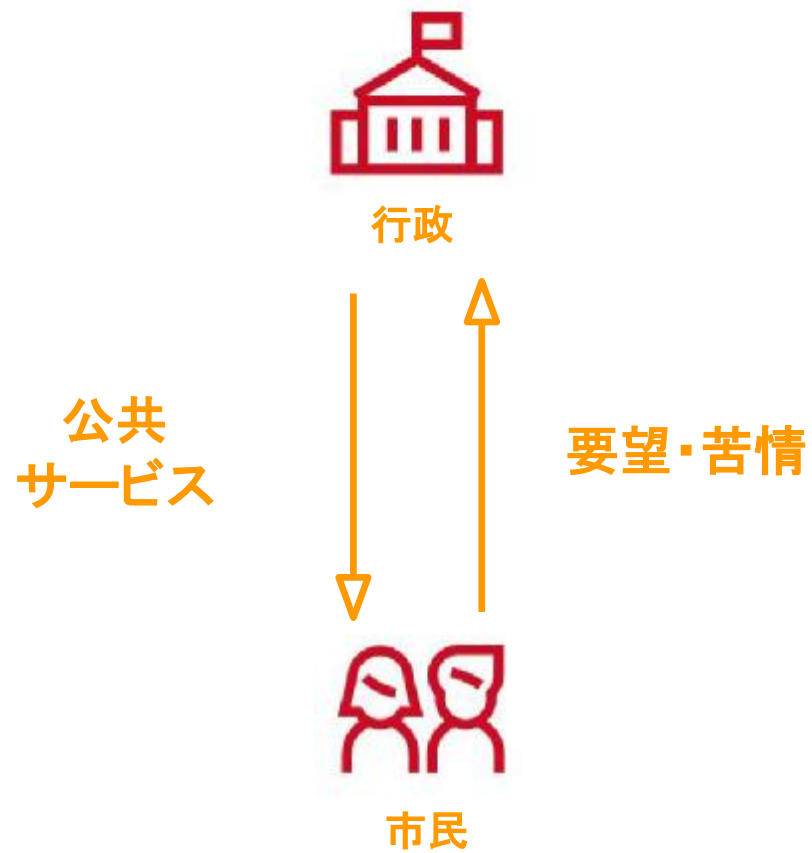




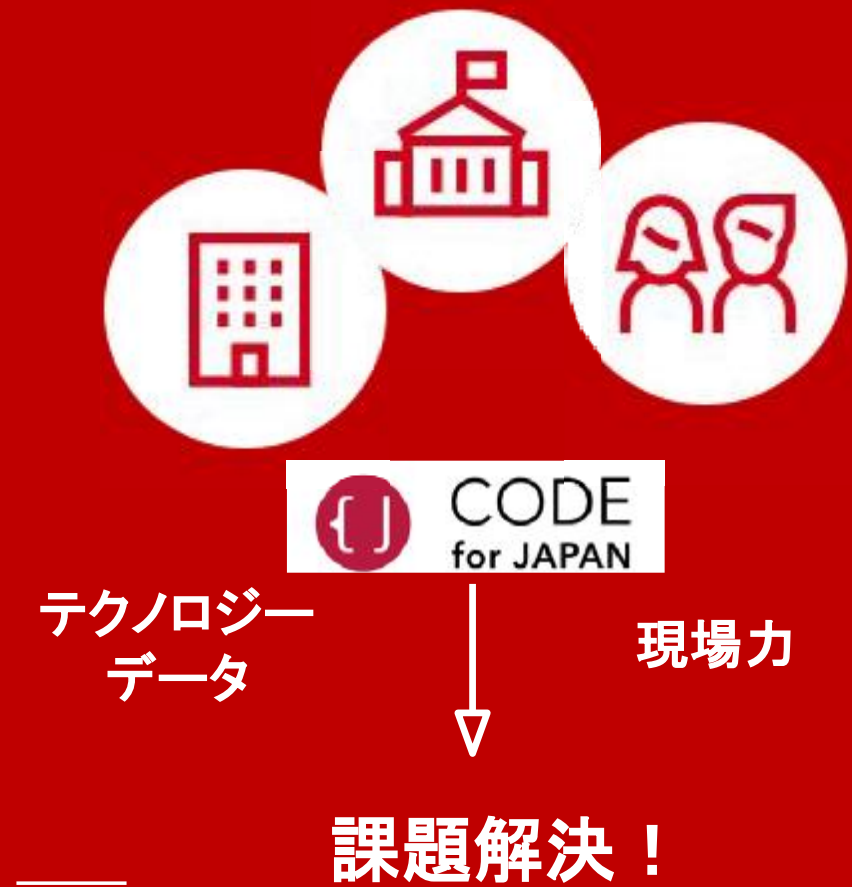
ともに考え、ともにつくる。



# 依存から



# 共創へ



# 各地の団体が多様な活動を展開中！

## ともに考える場づくり



行政との勉強会  
アイデアソン  
オープンデータカフェ

## ともにつくる場づくり



シビックハックナイト  
ハッカソン

## まちのデータ収集



マッピングパーティ  
Wikipedia Town  
LocalWiki

## まちのデータ活用



RESASワークショップ  
データアカデミー

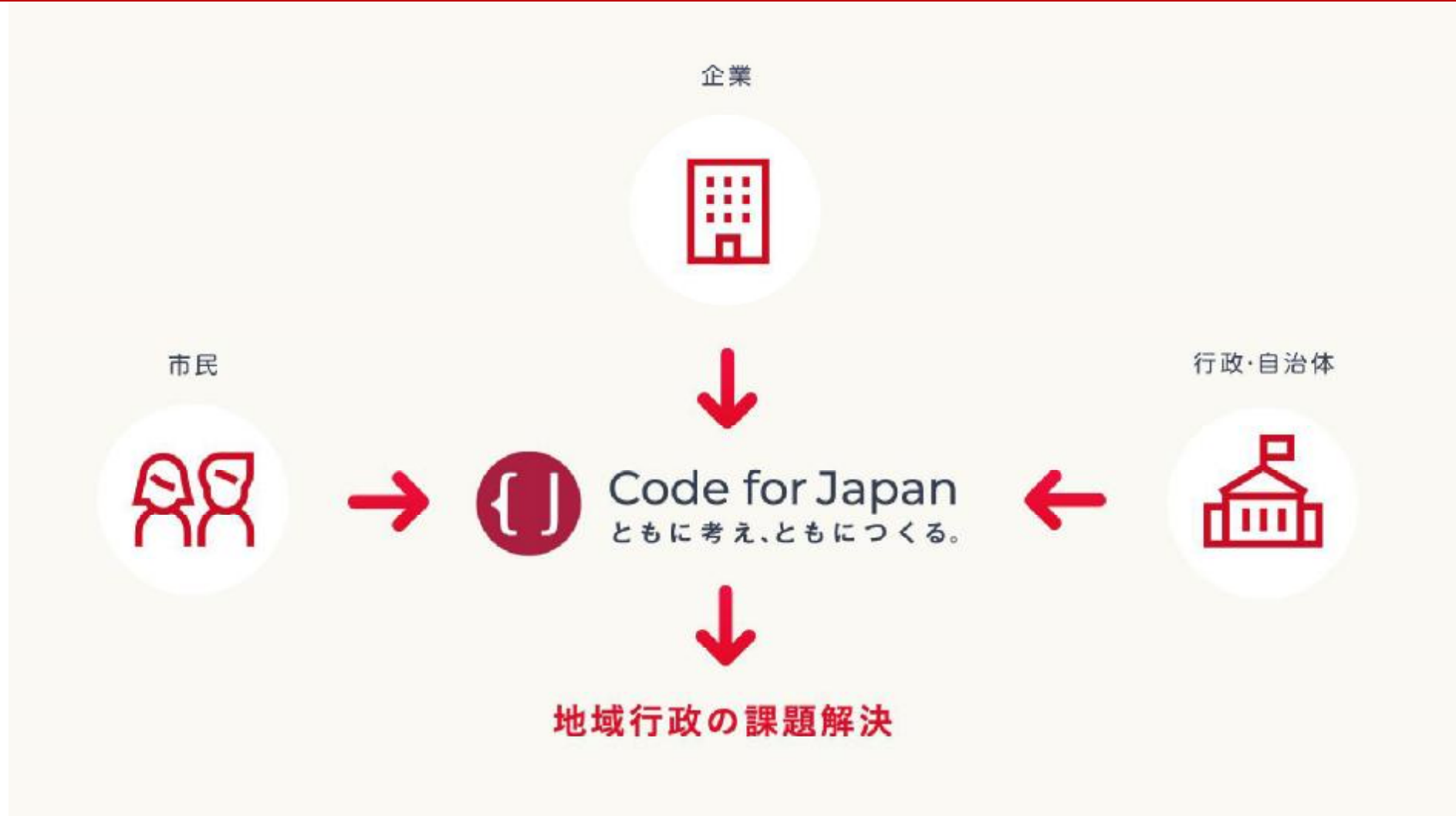
---

# Code for Japan

## 活動紹介



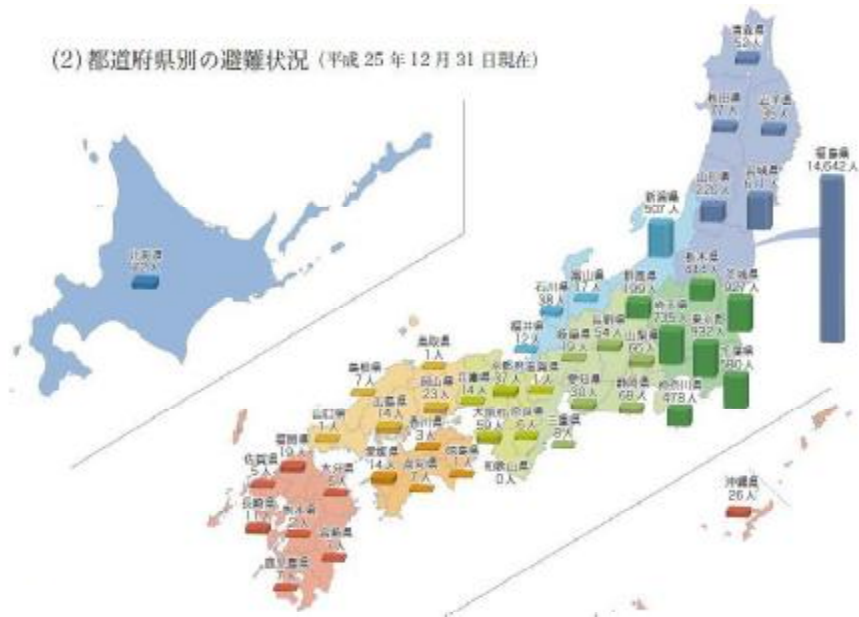
# 市民・企業・行政とともに課題解決



# 長期派遣：震災復興 福島県浪江町への支援

21,000人の町民の  
約1/3が県外避難

(2) 都道府県別の避難状況 (平成 25 年 12 月 31 日現在)



各世帯にタブレット端末を配布  
する事業でオープン化を徹底。  
億単位の予算削減を実現





- Our Challenge
- 住民の真のニーズに応えるには？



# Citizen - - Centric development

Planning workshops to strengthen seniors' IT literacy



Real time Radiation map



Namie networking service Local news viewer



Namie photo slides Share



Guide character





# 短期派遣：地域フィールドラボ

20社50名、20自治体がプログラムに参加



福井県鯖江市



神奈川県鎌倉市



愛知県春日井市



大阪府枚方市



福島府会津若松市



兵庫県神戸市



北海道札幌市



東京都世田谷区



愛知県犬山市



大阪府豊中市

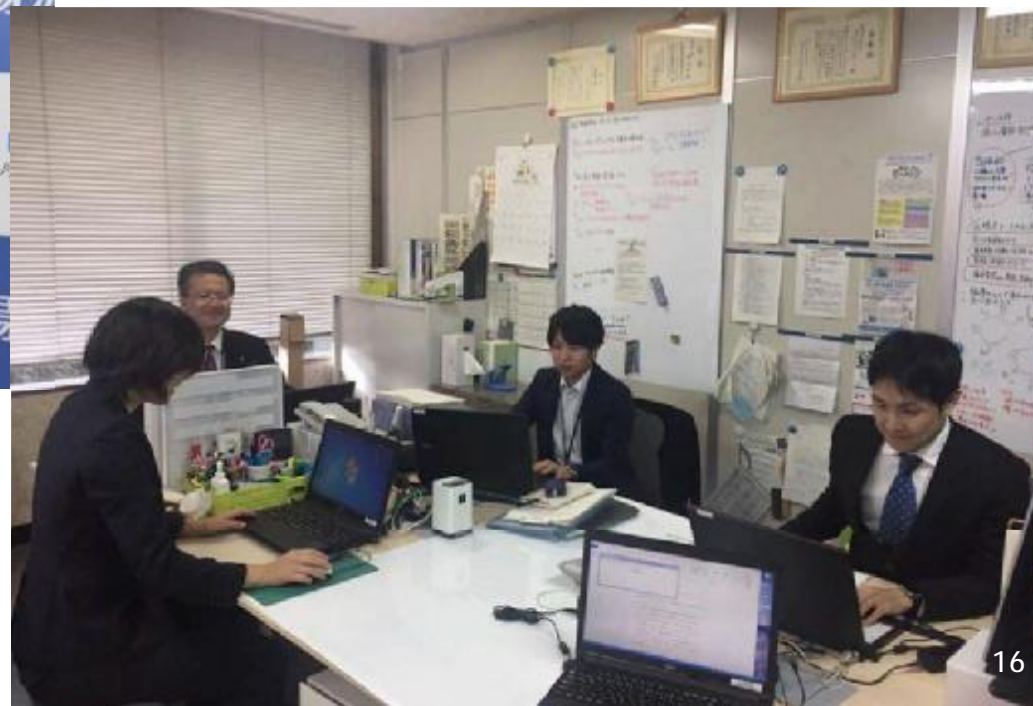


兵庫県芦屋市



株式会社Momo

# 首長も現場にも歓迎されるプログラム



自治体	フィールドワーク・テーマ
福井県鯖江市	特定健康診査の受診率向上で健康なまちづくり
神奈川県鎌倉市	民間企業のノウハウを導入した市役所働き方改革の推進
愛知県春日井市	ICTを活用した業務改善とデータの利活用
大阪府枚方市	RPAの推進とオープンデータの拡充
福島県会津若松市	効果的・効率的な雪対策の提案
兵庫県神戸市	災害時に乱立する情報を活用するしくみの構築
北海道札幌市	効率的・効果的なオープンデータ推進とGIS運用
東京都世田谷区	RPA活用等、業務プロセス改善による働き方改革
愛知県犬山市	ICTを活用した業務改善による職員の負担軽減
神奈川県鎌倉市	産前産後ケアプログラムの更なる充実に向けた調査・研究と事業提案
大阪府豊中市	地域包括ケアシステムのた情報の洗い出しとプロトタイプの実成
兵庫県芦屋市	デザイン, データ, デジタル技術による行政経営改革



シビックテックとは？

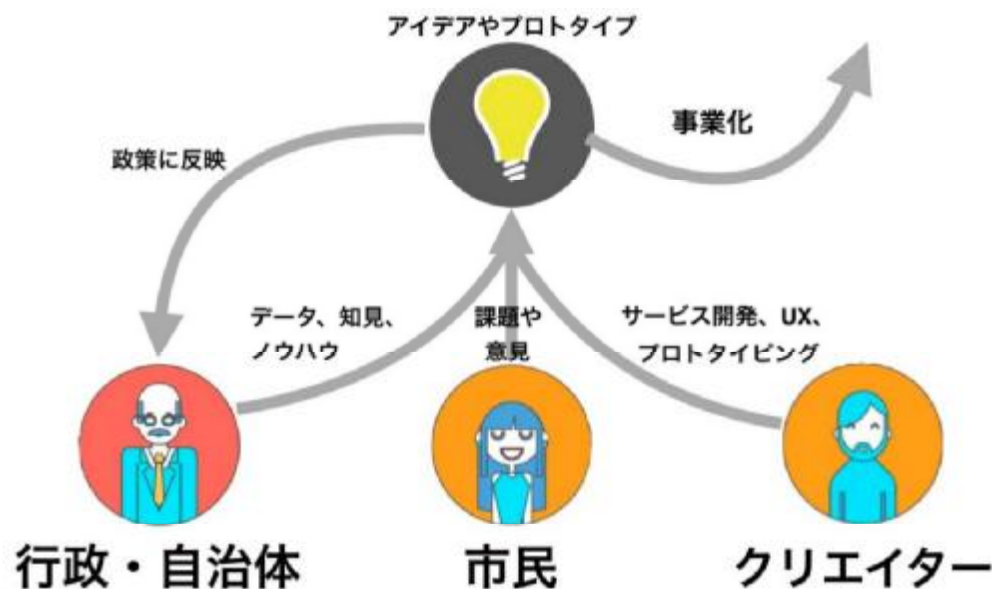
# シビック・テクノロジー＝シビックハック×技術

- 住民自治とテクノロジー活用を通じて、社会課題を解決する公共サービスのモデルとして、世界で活動が広がっている



<http://www.govtech.com/budget-finance/6-9-Billion-to-be-Spent-on-Civic-Tech-in-2015-Report-Says.html>

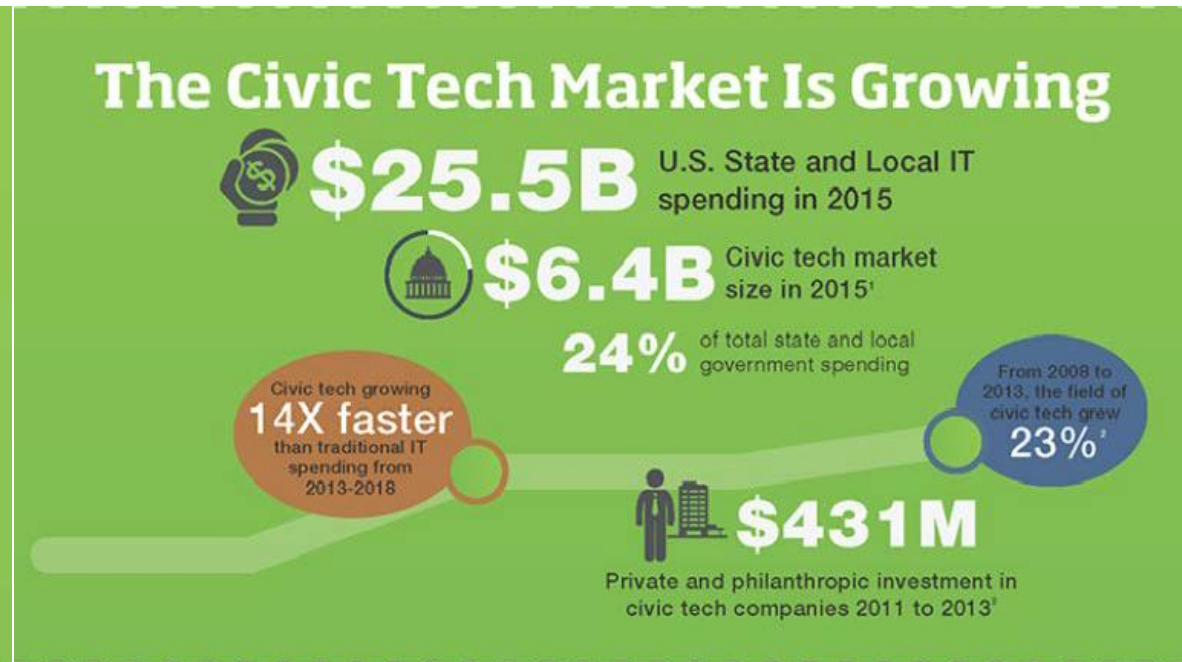
## ともに考え、ともにつくる



[http://www.slideshare.net/hal\\_sk/ss-48684759](http://www.slideshare.net/hal_sk/ss-48684759), CC-BY 4.0


# シビック・テック ≡ Gov.Tech 有望市場？

- 米国では、公共関連の新たな急成長市場として注目されている。















# オープンガバメントと公共イノベーション Open Government Innovation Clusters

領域	cluster	example organizations	description	効果
オープンデータ	<b>Data Access &amp; Transparency</b>	 Socrata 	Promote government data availability, transparency and accountability	新たな資本・資源
	<b>Data Utility</b>	 	Empower users to analyze government data and leverage data to improve public service delivery	
住民参加	<b>Public Decision Making</b>	 	Encourage resident participation in large-scale deliberative democracy and community planning efforts	市民参加による行政コスト削減
地理情報 行政課題 データの 可視化	<b>Resident Feedback</b> <b>住民の声</b>	 	Provide residents with opportunities to interact with government officials and give feedback about public service delivery	
	<b>Visualization &amp; Mapping</b>	 	Enable users to make sense of and gain actionable insight from civic data sources, specifically through the visualization and mapping of that information	
選挙	<b>Voting</b>	 	Support voter participation and fair election processes	政治参加

[http://www.knightfoundation.org/media/uploads/publication\\_pdfs/knight-civic-tech.pdf](http://www.knightfoundation.org/media/uploads/publication_pdfs/knight-civic-tech.pdf)

# コミュニティ創成と社会イノベーション

## Community Action Innovation Clusters

cluster	example organizations	description
<b>Civic Crowdfunding</b>	 	Support local projects and organizations that generate a public benefit through peer-to-peer lending and crowdfunding
<b>Community Organizing</b>	 	Manage social campaigns and initiatives
<b>Information Crowdsourcing</b>	 	Collect data from a large number of individuals to inform and address civic issues
<b>Neighborhood Forums</b>	 	Power local groups of people to connect, share information and collaborate
<b>Peer-to-Peer (P2P) Sharing</b>	 	Promote resident-driven sharing of goods and services

[http://www.knightfoundation.org/media/uploads/publication\\_pdfs/knight-civic-tech.pdf](http://www.knightfoundation.org/media/uploads/publication_pdfs/knight-civic-tech.pdf)

# データ中心科学における社会技術：シビックテック

## シビック・テクノロジーは、融合技術領域

### ①政府データ

透明性・アクセスの保証

### ②シェアリング・エコノミー

財・サービスの共同利用

### ③クラウド・ファンディング

公共サービスの多元的な資金源の開拓

### ④社会ネットワーク

専門家ネットワークと地域のネットワークの出会い

### ⑤コミュニティ形成

市民参加と社会的連帯



## Civic Tech: A Convergence of Fields

This review incorporates tech companies and projects from several fields of work. Only projects primarily focused on promoting civic outcomes were included.



The Emergence of Civic Tech: Investments in a Growing Field from Knight Foundation



# 参考：シビックテックと自治：GovTechの関係 (白川,2018)

- 日本のシビックテックの概念規定は、「共に考え、共につくる」といった言葉で代表されるように、市民の側から公共サービスを作る自助・共助の観点から論じられることが多い。しかし、
- 日本の地方自治では、「住民自治」と「団体自治」の2つの概念が「地方自治の本旨」。
  - 住民自治とは、「住民の意思に基づいて行われるという民主主義的要素」を言いその主体的な参加の側面を指し、
  - 団体自治とは「地方自治が国から独立した団体に委ねられ、団体自らの意思と責任の下でなされるという自由主義的・地方分権的要素」のことを指し、事務組織・能率的な執行の側面に着目した概念である。
- シビックテックとは、狭義には、市民参加と情報技術の相乗効果により、住民自身が担い手となった社会課題解決に向けた技術利用による住民自治の活動。団体自治を亢進させる公共サービスへのアクセス改善を目指す行政情報技術“Gov.Tech”とは排他的な関係。
- 広義には、市民参加のもとで情報技術の利用により公益を増進し、民主主義やより良い社会実現を目指した自治を行う技術又は活動を幅広く包含。
- セクターを超えた市民参加と情報技術の相乗効果により公益増進につなげようとする主体的な活動、または、こうした考えのもと公共サービスへのアクセス改善と社会課題解決に向けて政府や市民の間を連結させるための情報技術利用 ⇒ “Gov.Tech”とは重なり合う関係

# 広域行政と情報システムにおける意義

一方、今や情報システム・サービス開発の主流はアジャイルやLEANプロセス





# 現行の公共調達・入札制度の限界

自治体

課題を発見する

事業内容を決める

予算を決める

RFPを作る

公募にかける

決定する

検収する

リリースする

企業

入札する

開発する

市民

利用する

柔軟な研究契約・調達契約方式を多様化するようなことはできないか？

※例えば、浪江町とCFJの事例では、随意契約でのコンサルティングに係る準委任契約を締結

# 施策の上流行程での市民参加・試行錯誤・共創

企業と  
自治体の  
マッチング

関係者との  
関係性構築

ヒアリングや  
WSによる課  
題探索

プロト  
タイピング

関係者から  
のフィード  
バック



募集説明会



市民へのヒアリング



市民からのフィードバック 15

# 期待される成果

競争前

Pre-competitive

共創

Co-Creation



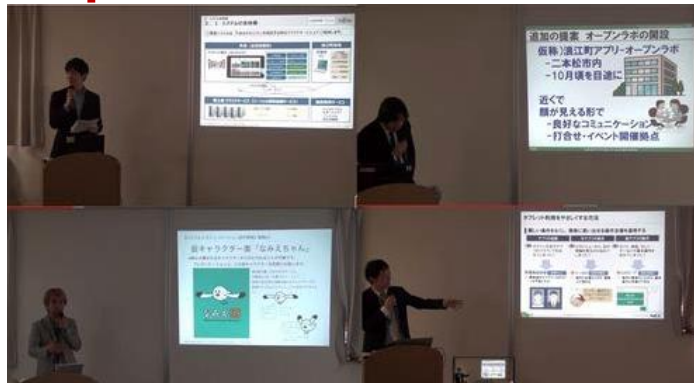
# for Japan's ICT ecosystem

競争領域

Competitive

オープン調達

Open Procurement



導入

Implementation

Best Value

*Social Impact*

浪江町の事業では

70%近い

億単位で費用削減効果

上流行程へのシビックハック（upstream-engagement）  
によるベストバリューの獲得と総費用の低減



ご清聴ありがとうございました！

